

第3回

# 国連防災世界会議 開催

2015年 仙台 日本

## 2015. 3.14<sup>sat</sup> ~ 18<sup>web</sup>

仙台において、世界の防災戦略が議論される第3回国連防災会議が開催され、世界中から5,000人以上が仙台に集まります。また、期間中には、一般公開されるパブリック・フォーラムとして、様々な団体が主催する防災や復興をテーマにしたシンポジウム・展示が行われ、延べ4万人以上の参加者が、見込まれています。この会議を仙台で開催することは、東日本大震災の経験や教訓を生かした防災や復興に関する私たちの取り組みを、国内外に発信する貴重な機会となります。

仙台市市民活動サポートセンターは、期間中「市民協働と防災テーマ館」となります。協働によるまちづくりの拠点として、多様なセクターの協働促進に取り組んでいる様々な地域の団体の取り組みを発信していきます。

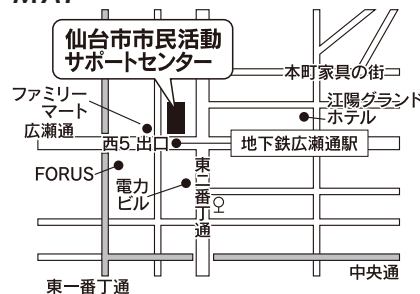
このハジマル、フクラムプロジェクト「ゲームでひらく、防災の扉」は、「市民協働と防災テーマ館」のプレイイベントとして開催いたします。



お申込み / お問い合わせ  
Tel: 022-212-3010  
sendai@sapo-sen.jp

つながる つなげる サポセン  
仙台市市民活動サポートセンター  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
<http://www.sapo-sen.jp>

### MAP



2015

トークイベント

ハジマル フクラム プロジェクト

## ゲームでひらく 防災の扉

1.18 日 13:30 ~ 15:30  
(受付 13:00 ~)

会場：仙台市市民活動サポートセンター地下1階 市民活動シアター

参加費：500円 (ワンドリンク付き) 定員：15名

Guest わしん倶楽部

減災コーディネーター 田中 勢子 さん

主催：防災からまちづくりを考える実行委員会  
企画・運営：仙台市市民活動サポートセンター  
(指定管理：NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター)

# ゲームでひらく 防災の扉

東日本大震災以降、市民の防災・減災への関心を高めようと、だれでも参加出来る防災・減災についての学習ツールの開発や普及活動が全国的に活発化しています。仙台市を中心に活動している市民グループ「わしん倶楽部」は、災害時の難しい状況判断を疑似体験する防災教材「クロスロード」などのゲームや、「歩一步たいそう」という体操を通じて防災・減災の知識や心構えを楽しく学び、防災の意識や気づきの場をつくっています。今回は、ゲストの田中さんに、活動を起こしたきっかけや想いを伺いながら、実際に防災ゲームを体験するトークイベントを開催します。

自分の好きなことや、視点を生かして「何かはじめたい」「地域のために何かしたい」と思っている方。なんとなく、防災・減災に関心や疑問を感じている方。教育・生涯学習に関心のある方。ちょっと難しいイメージがする防災について、一緒に扉を開いてみませんか。



## ハジマルプログラムプロジェクトとは？

自分の好きなこと、気になることをテーマにはじまった色々な活動について、はじめた人たちのお話を聞きながら、互いのアイデアや想いをモクモクとふくらませるトークイベントです。